



重点取組内容（抜粋）

1 子どもたちの「生きる力」の育成と個を伸ばす教育の充実

1-1 就学前教育の推進

幼児期は、子どもたちの生涯にわたる人格形成の基礎を培う大切な時期です。子どもの心身の調和の取れた発達を支え、子どもの主体性・思考力を伸ばす教育・保育の充実に向けて連携・協力して取り組みます。また未就園児の居場所づくりや子育て支援の充実を図ります。

◆ 今年度の主な取組

- 就学前教育・保育施設間の連携を深め、生きる力の基礎となる非認知能力を育むよう、研究会を通して教職員の専門性を高めます。
- 豊かな体験ができる教育・保育内容の充実に努めます。
- 幼児期と児童期の円滑な接続を目指します。
- 地域の未就園児の居場所づくりや子育て支援の充実を図ります。
- 岩園幼稚園の3年保育において、3歳児から5歳児の連続した成長を育む教育課程について継続して研究を行います。



1-2 「確かな学力」の育成

調和のとれた人間性の育成を目指し、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り、身に付いた知識・技能を活用して、問題を解決する資質や能力を育んでいくため、一人一台のタブレット端末等ICTを効果的に活用しながら、「確かな学力」の育成を目指します。また、情報教育やキャリア教育など今日的教育課題に対応した教育の推進を目指すと共に、グローバル化が進行する社会において、将来、国際社会で生きていくことができるよう、異文化を理解する資質や能力、語学力やコミュニケーション能力等を育む取組を進めます。

◆ 今年度の主な取組

- 組織的・計画的な取組を進めます。
- 指導方法の工夫・改善を進めます。
- 主体的に学ぶ態度や意欲を育てる取組を進めます。
- 学校間連携の取組を進めます。
- キャリアプランニング能力の育成を意識した取組を進めます。



1-3 「豊かな心」の育成

保護者・地域との連携の中で、人や自然と直接関わる体験活動を通じて、子どもたちに、美しいものや自然に感動する感性、自他の生命の尊重、自尊感情、他者への思いやり、規範意識、公共の精神など、人間形成の基盤となる豊かな情操と道徳性を培い、これらに基づいて主体的に判断し、適切に行動する力の育成を目指します。

◆ 今年度の主な取組

- 「特別の教科 道徳」の実践研究と指導内容の充実を図ります。
- 体験活動の充実を図ります。
- 家庭や地域との連携を図ります。

1-4 「健やかな体」の育成

子どもたちの心身の調和のとれた発達を図るため、自らの健康や体力に関心をもち、進んで健康維持と体力向上に努める子どもを育てます。

◆ 今年度の主な取組

- 就学前から主体的に体力・運動能力向上を目指す意欲や態度の育成を図ります。
- 安全・安心な学校給食の実施を図ります。
- 教育活動全体を通した食育の推進を図ります。
- 教育活動全体を通した健康教育の推進を図ります。



1-5 特別支援教育の推進

障がいのある子どもとない子どもが、可能な限り同じ場で学ぶことを追求しながら、特別な支援が必要な子どもたちの能力や可能性を最大限に伸ばし、社会参加するために必要な力を培うため、教職員の専門性を高める研修機会の充実を図り、早期から一貫して、支援の必要な子ども一人ひとりの教育的ニーズに対応した教育を目指します。

◆ 今年度の主な取組

- 指導内容の充実を目指し、特別支援教育への理解と専門性の向上を図ります。
- 障がいのある子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援体制を整備します。
- 相談・支援体制の充実を図ります。

2 命と人権を大切にする教育の充実

2-1 人権尊重の理念に基づく「共生」の心の育成

人権に関する知的理解だけでなく、人権が大切にされている状態を望ましいものと感じ、これが侵害されている時は許せないこととを感じる人権感覚を育てることが重要です。教職員自身の姿勢を振り返り、時代の変化に対応したあらゆる差別を許さない人権教育、命を大切にする教育の徹底を図ります。

◆ 今年度の主な取組

- 人権教育の重要性に対する意識を高めます。
- 地域・保護者と連携した取組を進めます。
- 共生教育の充実を図ります。

2-2 子どもの内面理解に基づく生徒指導の充実

子どもの悩みや不安などを積極的に受け止め、学校園・保護者・地域・行政など関係機関が連携し、問題行動の早期発見・早期対応に努めるなど適切に取り組むために、子どもの行動の背景を探るなど、内面理解に基づく生徒指導の充実を図ります。

◆ 今年度の主な取組

- 命の大切さを実感させる教育活動に取り組みます。
- いじめ問題への対応の充実に取り組みます。
- 組織的対応力の強化に取り組みます。
- 不登校対策の強化に取り組みます。

2-3 防災・安全教育の推進

阪神・淡路大震災の体験を語り継ぐとともに、自助・共助の精神を育成し、共有していくことを大切にしていきます。また、避難訓練や交通安全教室等の体験を通して、子どもが自ら命を守り安全を確保することができる能力を培う取組を継続します。

◆ 今年度の主な取組

- 学校防災体制の充実を図ります。
- 防災意識の高揚を図ります。
- 子どもたちの防犯意識の向上を図ります。
- 通学路合同点検の実施を進めます。



3 地域社会総がかりの教育施策の推進

3-1 学校園・家庭・地域の連携による支援

学校園・地域・家庭の連携の場を継続して提供し、地域住民が主体となったコミュニティ・スクール活動などを通して地域の教育力の向上が必要であり、様々な課題を抱える子どもたちや若者を支援できるよう関係機関の適切な対応と連携体制の充実に取り組めます。

◆ 今年度の主な取組

- 家庭教育支援及び学校支援活動の推進を図ります。
- 放課後児童クラブの待機児童対策と事業の安定化を図ります。
- あしやキッズスクエアの充実を図ります。
- 困難を有する子ども・若者への個別支援を図ります。
- 第3期 子ども・若者輝く未来プラン「あしや」の推進を図ります。
- 学校と地域が一体となった中学校部活動の地域移行を推進します。

3-2 質の高い教育環境の整備

一人1台のタブレット端末の活用を含め、児童生徒が良好な環境で学習活動を継続でき、また、子どもの安全面を最優先とした整備に取り組めます。学校・保護者・地域住民が連携し、「地域とともにある学校づくり」の実現に向け、学校運営評議会等を活用し、取り組みを進めます。

◆ 今年度の主な取組

- タブレット端末等のICTを活用した授業の研究を推進します。
- タブレット端末及び授業支援ソフト等の更新を行います。
- その他、ICT機器等の更新を行います。
- 学校園間が円滑につながるよう取組の充実を図ります。
- 学校施設の整備を図ります。
- 大学等受験料の支援制度を行います。
- 保護者や地域の教育観の転換を図る。



3-3 教職員の資質・能力の向上

教職員は、子どもたち一人ひとりの個性や能力、可能性を伸ばし育てるとともに、様々な教育課題に適切に対応できるよう、資質と実践的指導力の向上に取り組めます。

◆ 今年度の主な取組

- 研修機会と内容の充実を図ります。
- 組織的・協働的に諸課題の解決に取り組む力の醸成を図ります。
- 今日的な教育課題・本市特有の教育課題における研究の充実を図ります。
- 教職員が子どもたちと向き合う時間を確保します。
- 情報管理の徹底を図ります。

4 人生100年を通じた学びの推進

4-1 生涯学習の推進

人生100年時代に向け、すべての人の学習意欲に応えられるよう、市内の学習資源を活かしながら、多彩な学習機会の提供を行います。また、市民の様々な生涯学習活動の成果を学校や地域に還元し、地域での課題解決に活かせるよう仕組みづくりを進めます。

◆ 今年度の主な取組

- 市民センター（ルネサンス クラシックス芦屋ルナ・ホール）事業の充実と利用者の利便性向上のための施設整備を推進します。
- ヨドコウ迎賓館の魅力発信と周知を図ります。
- 芦屋市文化ゾーンの活性化を図ります。

4-2 あしやスポーツ文化の推進

「生涯スポーツ社会」の実現に向けて、市民一人ひとり誰もが、いつでも、どこでも、気軽に運動・スポーツを楽しみながら、健康で豊かな生活を送ることができる、スポーツ環境の基盤整備をめざし、取組を進めます。平成31年度からは「芦屋市スポーツ推進実施計画（後期）」により「するスポーツ・みるスポーツ・ささえるスポーツの推進」を基本理念とし、すべての市民、スポーツ団体、学校・大学、行政等の参画と協議により推進していきます。

◆ 今年度の主な取組

- 誰もが楽しめるスポーツを推進する。
- スポーツ文化を発信します。
- ささえるスポーツを推進します。
- スポーツ施設の適切な運営と安全確保を推進します。

5 読書のまちづくりの推進

5-1 ブックワーム芦屋っ子の育成

読書は、知らないことが分かり、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにします。子どもたちの豊かな心と、本を活用して実生活に役立てる力の育成のため、読書活動の充実を図り、自ら本を手に取り、本が好きな子どもを育てます。

◆ 今年度の主な取組

- 人とのつながりを深める読書活動の充実を図ります。
- 教育課程の中において計画的・継続的な学校図書館の活用及び読書活動の取組を推進します。
- 学校図書館の環境整備を図ります。

5-2 生涯にわたって読書に親しむ環境の整備

読書のまちづくりを通して、市民が知識や教養を深め、心豊かに暮らすことができるよう、公立図書館の機能強化を図ります。

◆ 今年度の主な取組

- 本と人を結びつける図書館事業の充実を図ります。
- 学校園との連携強化を図ります。